

市政の最重要課題は職員の業務改善



石井登志郎市長インタビュー

私は9月20日、西宮市役所で石井登志郎市長にインタビューをしました。石井市長は市政の当面の最重要課題として市職員の業務改善を挙げ、市役所全体で取り組む決意を示しました。この一環としてコールセンターの設置や無料通信アプリ「LINE」(ライン)の活用について他市の先行事例を調べてることを明らかにしました。II-2面に関連記事

この中で、石井市長は市民への対応件数の増加や行政需要の高まり

かんの雅一まさかず

西宮市議会議員
かんの雅一まさかず

他の市の先行事例を調査

この一環として、市職員に代わって市民からの電話の問い合わせに対応するコールセンターの導入の可能性について調査を始めたことを明らかにしました。



■かんの雅一のインタビューに答える石井登志郎市長
=9月20日、西宮市役所

石井市長は道路の不具合などについて業務を外部委託した大阪市についてさまざまな行政手続きや制度、ごみの出し方などで市民に丁寧に対応できている」と高く評価。本市での導入の可能性についても「市民への行政サービスの向上が期待できる」と述べました。

石井市長は道路の不具合などについて業務を外部委託した大阪市についてさまざまな行政手続きや制度、ごみの出し方などで市民に丁寧に対応できている」と高く評価。本市での導入の可能性についても「市民への行政サービスの向上が期待できる」と述べました。

石井市長は市議会9月定例会で自身の選挙公約だった市長の退職金を支給しない条例案を取り下げたことについて

「私の判断ができる問題だと思っていました。『LINE』については市民の声を聴く仕組みとしても活用したいとの考えを示しました。

この市民からの連絡を「LINE」で受け付けるシステムを導入した大阪府四條畷市などのケースが効果をあげていることを強調し、本市でも検討する意向を表明しました。「LINE」については市民の声を聴く仕組みとしても活用したいとの考えを示しました。

元産経新聞記者
保守系無所属

西宮市政報告
かんの新聞
第14号
年4回発行

ジャーナリストの視点で
調べる・伝える

かんの新聞
西宮市議会議員
かんの雅一まさかず

保育室の室温 猛暑で38度超えも

市立南甲子園幼稚園(南甲子園3丁目)の保育室に空調設備がない、夏の猛暑で園児が熱中症になる危険性が高まっているため、同幼稚園のPTAを代表して会長が9月、石井登志郎・西宮市長に保育室の空調設備の早期整備を求める要望書を提出しました。

要望書では、南甲子園幼稚園の保育室にはスタンド型の扇風機があるだけ。保育室の室温は7月初めから朝の保育開始前で34~36度に達し、園児たちが保育室に入り活動すると、38度を超える日が続いたとしています。職員も保護者も園児が熱中症になることを心配する毎日だったとしています。



■市立南甲子園幼稚園の保育室。扇風機だけで空調設備はない
=8月30日、南甲子園3丁目

要望書は「来年以降も同様な暑さが再来した場合、園児の体調に深刻な影響を与える危険性があります。来年夏までに南甲子園幼稚園に空調設備を整備していただきたい」と求めています。

市教育委員会によりますと、市立幼稚園19園のうち、休園する予定がないにもかかわらず、保育室に空調設備のない幼稚園は浜脇と夙川、越木岩、門戸、南甲子園、山口の6園。空調設備の整備費用は1園当たり約700万円。平成29年度から計画的に整備を進めているとされています。しかし、最近の夏の猛暑を考えると、計画を前倒しして来年夏までに全園での整備を終える必要があります。

西宮市議会は9月、市立幼稚園における空調設備の早期整備完了を求める決議案を全会一致で可決し、市当局にに対して①市立幼稚園の保育室への冷房等空調設備の整備については平成31年の夏までに全園完了すること②休園予定の園についても必要な処置を検討することの2点を求めました。

市議会が早期整備完了を
求める決議

お待ちしています!!

定期送付のご案内

西宮市政報告「かんの新聞」は年間4回、発行し、南甲子園地区(市立南甲子園小学校の校区など)と周辺地域を中心に各戸配布し、西宮市内に配達する産経新聞朝刊に折り込みとして入れます。それ以外の方、ビラ配布禁止の集合住宅にお住まいの方、確実に入手したい方には定期的に送付します。下記●印の必要事項を記載いただき、お申し込みください。市政への意見、ご要望や「かんの新聞」のご感想もお書きいただければ、うれしいです。「かんの新聞」のバックナンバーをご希望の方もご連絡ください。

●「定期送付希望」●郵便番号●ご住所●お名前●生年月日●ご連絡先電話番号●メールアドレス

はがき宛先 〒663-8153 西宮市南甲子園3丁目4-51-101 FAX・メールでのお申し込みは本紙最下段に記載の宛先まで



本名：菅野 雅一(かんの・まさかず)

昭和33年(1958年)、神戸市生まれ。上智大学文学部新聞学科を卒業。産経新聞社では姫路支局、岡山総局、社会部、政治部、経済部、夕刊フジ、総合企画室に勤務。政治家を志し平成27年1月に退社。同年4月の市議選で初当選。保守系で政党無所属。「会派・ぜんしん」メンバー。南甲子園自治会副会長。NPO法人「海浜の自然環境を守る会」副理事長。社会福祉法人真砂ちどり保育園理事長。防災士。

言葉の解説

認定こども園とは?

保護者が働いている、働いていないに関わらず、就学前の子どもに対して教育と保育を一体的に行う施設。保育を必要とする3歳以上の子ども(1号認定)は朝から昼までの保育を必要とする子ども(2・3号認定)は朝から夕方まで預けることができます。母体となる施設によって幼保連携型や幼稚園型、保育所型などのタイプがあります。平成18年に制度化され、30年10月現在、西宮市内に18施設あります。

かんの雅一事務所

〒663-8153 西宮市南甲子園3丁目4-51-101
TEL:090-1895-1488 FAX:0798-40-9530
MAIL:info@kannomasakazu.com

●詳しい政策はホームページへ www.kannomasakazu.com

かんの雅一 検索

PTA
会長が
要望書

南甲子園幼稚園に
空調設備を

